

中川産業株式会社 環境行動計画

取組方針

中川産業株式会社は、当社の経営理念である『誠実・丁寧・努力・笑顔』をモットーに、顧客ニーズにあった繊維資材製造をしています。

当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・節水）
- ② 製造部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組めます。

平成23年 6月29日

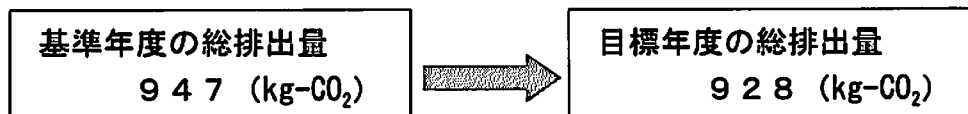
中川産業株式会社

代表取締役社長 中川善光

3. 環境負荷の低減目標

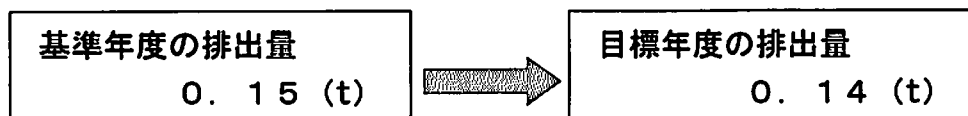
23年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも21年度です。)

【目標1】 二酸化炭素の排出量(売上高当たり)を2%削減する。

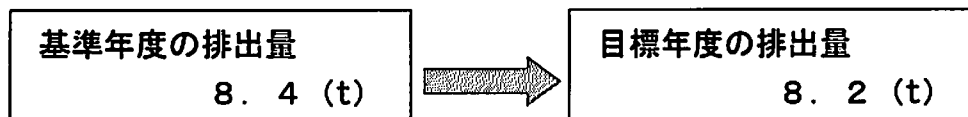


【目標2】 廃棄物の排出量を2%削減する。

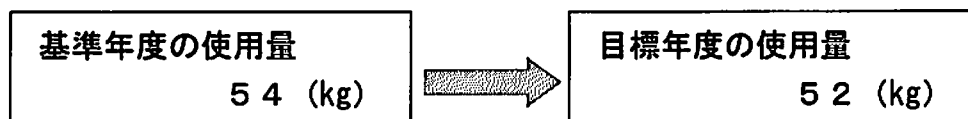
(一般廃棄物)



(産業廃棄物)



【目標3】 コピー用紙使用量を2%削減する。



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(事務所・製造部門での取組)

- ① 昼休みの消灯、人のいない場所の消灯を徹底する。
- ② 温度計を設置し、空調機の設定温度を管理する。
- ③ 使用していない電気器具の主電源を切り、待機電力を削減する。
- ④ 空調設備等の省エネ化を図り削減する。

(車両での取組)

- ① エコドライブに取り組む。(アイドリングストップ、ふんわりアクセル)
- ② 車両の点検を定期的に行う。
- ③ 車で移動する際は、乗り合わせを徹底する。
- ④ エコカー(低燃費・低公害車)の購入を推進する。
- ⑤ 給油時タイヤの空気圧をチェックし燃費の向上に努める。

【取組2】 廃棄物排出量の削減

- ① 廃棄物は決められたごみ箱に分別して出す。
- ② シュレッダーの使用は機密書類に限定する。
- ③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する。
- ④ 使用済みの段ボール、梱包材、荷造りひもを分別する。
- ⑤ 再使用、リサイクルしやすい製品を優先的に購入する。
- ⑥ 詰め替え可能な製品を優先的に購入・使用する。
- ⑦ 紙のリサイクルに努める。
- ⑧ 製品をできるだけ長期間使用する。

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ① 作成資料を印刷する際は、パソコン画面上での確認を励行する。
- ② 顧客情報等を含まない不要な文書、毀損したコピー用紙の裏面を再利用する。
- ③ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定状況を確認しミスコピーの削減に努める。
- ④ 電子メディアの利用によって、ペーパーレス化を推進する。
- ⑤ 会議資料等の削減に努める。(資料のコンパクト化、必要最低部数のコピー)
- ⑥ コピーをする場合は、その必要性を十分考える。

5. 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画に基づき環境保全活動を効果的に実施するため、専務（環境管理責任者）を中心に組織的に取り組むとともに、その進捗状況を年1回チェックします。